

# 人道支援で日本と朝鮮の平和な関係の構築を

朝鮮民主主義人民共和国に粉ミルクを送り続けているハンクネットの訪朝報告と  
記念講演

日時 2014年1月18日(土)14:00~16:00

場所 東京ボランティア・市民活動センター

東京都新宿区神楽河岸 1-1  
セントラルプラザ 10階

アクセス: JR・地下鉄飯田橋駅徒歩 2 分

## 1. ビデオによる訪朝報告 報告者 ハンクネット世話人 竹本 昇



江原道育児院（元山市）の幼児たち

2012年11月の訪朝で、平壤市と元山市の育児院を訪れ、母親が病気に罹ったり死亡したりして、母乳が与えられない乳児には、相変わらず、粉ミルクが不足している現状をみてきました。

日本政府とマスコミは、朝鮮の人工衛星打ち上げと核実験を理由に、朝鮮に対する恐怖と敵愾心を煽り、制裁措置を強化しようしていますが、制裁措置では、問題の解決にはなりません。核兵器を問題にするならば、対

話による平和外交により、東アジアはもとより、世界の国の全ての核をなくすこと以外には、核廃絶の途はないと思います。

政府やマスコミの一方的なネガティブキャンペーンに惑わされることなく、私たちが見てきた朝鮮の姿を報告して、人道支援を通じて、朝鮮と日本との間に平和で友好的な関係を築いていきたいと思います。

## 2. 記念講演 現在日本の分断状況・植民地主義を考える

講師 李英哲(り・よんちよる)氏

朝鮮大学校准教授 専門: 日本語文学・植民地表象論

「分断」とは、単に朝鮮半島の分断を指しているのではなく、分断統治による日朝間、日本人同士、朝鮮人同士に持ち込まれる分断・分裂をはじめ、歴史や現在の政治的課題からの断絶という意味などを広く含んでいます。これをキーワードに講演を進めます。

○参加費(資料代) 500円

主催 朝鮮人道支援ネットワーク・ジャパン(略称:ハンクネット)

連絡先 090-8860-9961(竹本 昇) ホームページ:<http://www.hanknet-japan.org/>

E-mail: [jimukyoku@hanknet-japan.org](mailto:jimukyoku@hanknet-japan.org)